

令和4年8月25日

令和4年8月羽島市教育委員会定例会会議録

## 令和4年8月羽島市教育委員会定例会会議録

令和4年8月25日、令和4年8月羽島市教育委員会定例会を羽島市役所本庁舎3階302会議室において開いた。

### 議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について  
日程第2 報第15号 羽島市教育委員会の後援等承認の報告について  
日程第3 議第46号 令和4年度羽島市教育委員会点検・評価報告書（令和3年度実績）について  
日程第4 その他  
1 各課の事業進捗状況  
日程第5 ※報第14号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の追加認定の報告について  
日程第6 ※議第47号 羽島市議会提出議案（令和3年度羽島市一般会計決算の認定（教育委員会関係分））に同意することについて  
日程第7 ※議第48号 羽島市議会提出議案（羽島市附属機関設置条例の一部を改正する条例について）に同意することについて  
日程第8 ※議第49号 羽島市議会提出議案（令和4年度羽島市一般会計補正予算（第6号））に同意することについて

（※印は秘密会で開催）

本日の会議に付した議事  
議事日程に同じ

### 出席者

教育長（議長）	森	嘉	長
教育委員	黒	田	淳
教育委員	今	枝	甫
教育委員	今井田	裕	子

### 欠席者

教育委員	春	日	民	奈
------	---	---	---	---

傍聴者 1名

### 説明のため出席した職員の職氏名

事務局長	今井田	明	弘
事務局次長兼教育政策課長	小川	隆	正
学校教育課長			
兼教育支援センター長	南部	浩	一
西部幼稚園長	安藤	賢	治
北部学校給食センター所長	豊田	崇	宏
南部学校給食センター所長	竹内	弘	明

生涯学習課長  
 図書館長  
 スポーツ推進課長補佐

岩 田 睦 巳  
 番 重 宗  
 柴 田 達 生

午後1時20分開議

日 程	発言者	発 言 の 要 旨
教育長挨拶	教育長	<ul style="list-style-type: none"> <li>9月からの新型コロナウイルス感染症予防対策の徹底について。</li> <li>7月20日に開催された立志教育支援フォーラムについて。          将来なりたい具体的な職業、その職業に就くまでの道のり、その職に就いた後、どんなことに挑戦したいかということについての発表がされた。          発表者8名のうち5名が羽島市の中学生であった。</li> </ul>
開 会	議長	<p>春日委員が欠席であるが、出席委員が定足数に達していることから令和4年8月羽島市教育委員会定例会の開会を宣言する。</p> <p>傍聴者が1名いることを述べる。</p> <p>報第14号及び議第47号から第49号までについて秘密会としたい旨述べ、委員の発言を求める。(各委員から異議なしの声あり。)</p> <p>異議がないので、報第14号及び議第47号から第49号までを秘密会とすることが承認された旨述べる。</p> <p>傍聴者がいることから、「各課の進捗状況」を秘密会の前に行いたい旨述べ、委員の発言を求める。(各委員から異議なしの声あり。)</p> <p>異議がないので、「各課の進捗状況」を秘密会の前に行うことが承認された旨述べる。</p>
日程第1	議長	本日の会議録署名委員に今井田委員を指名する。
日程第2	議長	報第15号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	<p>【学校教育課長】</p> <p>以下の後援事業の申請者、目的、事業開催内容等を説明する。</p> <p>(みんなで！！ロボットコンテスト！！2022岐阜大会、知ってそうで知らない子どもの世界)</p>
	議長	<p>委員の発言を求める。(各委員から次の通り発言、確認あり。適宜職員等が次の通り説明し、了解を得る。)</p> <p>【黒田委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ロボットコンテストについて、単なるプラモデルではなく、その他に拡張性を持って子どもたちが想像して作る類のものか。          (事務局)</li> <li>動画を見ながら基本の形を組み立て、そこに何か</li> </ul>

		<p>自分で付加価値をつけて応募するものと思料する。</p> <p>ただ組み立てるだけでは優劣がつかないので、付加価値の部分で勝敗を決めていくと思われる。</p> <p>さらなる委員の発言を求める。(各委員から発言なし。)</p> <p>発言が出尽くしたので日程第2 報第13号の報告を終える旨述べる。</p>
日程第3	議長	議第46号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	<p><b>【事務局】</b></p> <p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育委員会が毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検評価を行い、その結果に関する報告書を作成するとともに、これを議会に提出し、公表することが義務づけられている。</p> <p>令和3年度実施事業の管理及び執行の状況については、点検及び評価を教育委員会の自己評価で行い、8月5日に開催された羽島市社会教育推進審議会において、学識経験者の意見をいただいたうえで議案として提出するものである。</p> <p>なお、可決がされた場合、ホームページで公表する。</p>
	議長	<p>委員の発言を求める。(各委員から次の通り発言、確認あり。適宜職員等が次の通り説明し、了解を得る。)</p> <p><b>【今井田委員】</b></p> <p>(1) 重点施策1-3「教育備品の充実」の箇所、(1)②「学校図書の実充」がA評価となっていることは、国の標準蔵書冊数を超えていることによる評価なのか。</p> <p>仮にそうであれば、古くて黄ばんでいたり、古くて子どもが興味を持たないような本も蔵書冊数に数えていないか。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍もあり、夏休みに家で本を読んでもらう機会を設けるため、臨時交付金を活用し、図書購入費を上乗せしたことからA評価としたものである。</li> </ul> <p>(2) 本は値段が高くなっており、学校図書費だけでは十分な冊数を買うことができないと思うが、適宜充実させてほしい。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもたちのニーズに応じた本と、子どもたちに読ませたい本の兼ね合いもあるため、評価も含めて検討する。</li> </ul> <p>(3) 岐阜市と比べ、羽島市では、小中学生が夏季休暇中や土日を使って、色々なことを体験する機会が非常に少ないと感じる。岐阜市では、琴や和太鼓等、伝統的なもの</p>

の体験講座が多々あるが、羽島市でも体験の場を増やし、子どもたちの意欲を高めるといった取り組みを考えてもらいたい。

(事務局)

- ・ 生涯学習課でも、いわゆる地域づくり型生涯学習に向けたいろいろな施策を展開している。貴重なご意見に感謝する。

**【今枝委員】**

(1) 羽島中、竹鼻中、中央中、中島中、桑原学園特別教室に空調設備を整えたということだが、空調の設置は小中を含め、これで完了か。

(事務局)

- ・ 今回は中学校・義務教育学校に設置した。小学校の音楽室以外の特別教室にはまだ設置していない状況である。

(2) 伝統文化について、後継者不足が課題であり、小中学校で文化に触れてきた子どもたちが、大人になってから地域に残り、何らかの形で関わりを持つことが一番大切なことだと思うが、現状はどうか。

(事務局)

- ・ 小中学校で伝統文化を学んだ子どもたちが、その後どうなっているかについての追跡調査はできていない。ただ、各文化団体や保存会で活躍している若手の方たちは大事にされているという情報は聞いている。

(3) 「④部活の充実」は、補助金等を交付して部活動の円滑な運営を図ったということで、A評価となっている。これについて、地域へ移行していくということであれば、部活動運営補助金等の増額を含めて、待遇改善や指導者への手当、それに伴う予算の増額や指導者の登録等の様々なことが必要になると思うが、その辺りはどうか。A評価だから良しとしてしまうのか。

(事務局)

- ・ あくまで令和3年度の事業についての評価がAということであり、来年度以降もA評価が続くよう引き続き努力していく。

(4) 部活動の指導者登録人数を増やし、地域との連携の中で子どものニーズに合った指導者が見つければ良いと思う。

また、桑原学園等の少人数の学校は部活の制限を受けることがあるかもしれないが、可能な限り希望やニーズに沿った指導者の派遣に繋がると良いと思う。

(事務局)

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツクラブは教育委員会の所管外になり、補助や支援ができないため、市長部局にあるスポーツ推進課より、何らかの支援ができないかと今検討している段階である。        スポーツを「する」楽しみ、「見る」楽しみ、そして「支える」楽しみがある。その「支える」ことを楽しむ人が、若い世代から青年期、壮年期にかけて少ないように感じるため、全世代型のスポーツクラブを目指すことで、後継者ができるのではと考える。        文化系の部活動についても、文化庁から地域移行の有識者からの提言が出された。地域には多くの文化系の指導者の方がいるので、部活動の一環として、そういった方々と中学生をうまく結びつけられると、中学生が高校、大学に進学した際に、後輩を指導するといったサイクルができるのではと考える。</li> </ul>
	議長	<p>さらなる委員の発言を求める。(各委員から異議なしの声あり。)</p> <p>異議がないので日程第3 議第46号は原案のとおり承認された旨述べる。</p>
日程第4	議長	<p>各課の事業進捗状況の説明を求める。</p> <p><b>【説明】</b></p> <p><b>【教育政策課長】</b>        特になし。</p> <p><b>【学校教育課長】</b></p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症の状況・対策について        罹患者が8月に入って特に増えており、児童生徒、教職員の自宅待機も多いので、学校運営に苦慮している。        8月より全児童生徒と教職員向けに「すぐーる」を稼動しており、アンケート機能を使い、健康状況を把握し、学校再開初日の23日に備えた。        教職員に対する予防的検査を拡充し、PCR検査・抗原検査を月6回を目安に実施する予定である。        給食センターで感染症が蔓延し、給食の提供ができなくなった場合の代替給食として、アレルギー28品目を除いた「救急カレー」と「救急五目ご飯」というレトルトの食品を2食分用意することとした。</p> <p>(2) いじめの状況について        7月21日から8月23日の期間に報告があった事例は、児童生徒とも0件である。なお、7月5日に第1回いじめ防止専門委員会を開催している。</p> <p>(3) 不登校の状況について        7月について、小中学生ともに不登校の児童生徒が増</p>

えている。学校が始まったので、子どもたちに寄り添いながら、SOSの信号を早くキャッチし、学校とともに対応していく。

(4) 学校事故・交通事故の状況について

8月の児童生徒の交通事故及び学校事故については報告0件である。

(5) 同志社大学文化遺産情報科学調査センターとの協定について

竹鼻小と正木小で、修学旅行の事前学習あるいは事後学習として、VR化された寺院を見て歴史的建造物の魅力を学ぶ学習を実施するための調整を行っている。

他にも、子どもたちが自分で、図画工作で作成した立体作品をVR化し、インターネット上でVR博物館のような展示会を行う等といった、非常に先進的な活動が期待できる。

(6) 連絡システム「すぐーる」について

8月から運用を開始し、前述のように学校再開前に児童生徒・職員の健康管理状況の把握をした。

他に、児童生徒の欠席・遅刻等の電話連絡を「すぐーる」を通じた連絡とすることにより、朝の電話が激減したそうである。学校への連絡について、「すぐーる」はスマートフォンのない家庭では使用できないため、現在のところ従来の連絡方法も併用している。

また、10月のキッズウィークにあるイングリッシュデーの募集案内を「すぐーる」を活用して配信している。PDF等の図を送ることができるので、例えば不審者情報があった場合、同時に地図を送り、出没場所の情報共有にも活用していけると考えている。

**【西部幼稚園長】**

・ 9月の主な活動について

9月1日に向け、環境整備、研修、指導計画等を進めている。従来、ホームページがなかったが、新入園児の拡大及び幼児教育を広く理解してもらうため、9月初旬を目途にホームページを開設する準備を進めている。

また、学校教育課と連携し、小学校への縦の繋がりを見据えた横の広がり的一步として、9月下旬に小学校の研修会への臨時参加をする予定である。

**【南部学校給食センター長】**

・ 調理機器の入れ替え等について

夏休み期間を利用し、老朽化した大型調理機器の入れ替えや施設改修を行っている。作業は順調に進んでいるが、工期の関係から、休み明けの給食提供について28日から業者による弁当で代替している。

議長	<p>委員の発言を求める。(各委員から次の通り発言、確認あり。適宜職員等が説明し、納得を得る。)</p> <p><b>【黒田委員】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症の拡大に関して、家族が感染すると濃厚接触者となり、学校を休まなければならない児童生徒が相当数いると推測される。 特に両親が療養している低学年の子どもについて、一人一台配布されている端末でオンライン授業は可能ではあるが、単にオンライン授業が流れているだけだと、疎外感を感じる場合があるのではないかと。何か先生のスキルが、今後必要になってくるのではないかと。(事務局)</li> <li>・ 端末については、子どもが疎外感を持つことがないように配慮するとともに、教員も適切な使い方を勉強していきたい。 また、今後の新型コロナウイルス感染症の状況次第では、学校での対面授業とオンライン授業を同時に行わなければならないこともありえるため、ご指摘のように、教員のスキルは非常に重要である。</li> </ul> <p>さらなる委員の発言を求める。(各委員から発言なし。) 発言がないため、各課の事業進捗を続ける。</p>
【説明】	<p><b>【生涯学習課長】</b></p> <p>(1) 協議会、イベントについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会教育推進審議会（8月5日開催） 点検評価報告書に関する意見聴取</li> <li>・ 岐阜地区地域・家庭・学校における教育力向上研修大会（岐阜県主催、8月24日開催） 他市の活動等を確認</li> </ul> <p>(2) 二十歳の集いについて 本年度は、令和5年1月8日に実施予定。 会場は文化センターであり、昨年度と同様に午前・午後の2部制を予定している。</p> <p>(3) 不二竹鼻町屋ギャラリーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ はしま☆こどもびじゅつかん（7月23日から8月5日まで開催） 332名が来館した。特に、美濃縞を使った缶バッジづくりが好評で、134名が参加した。</li> <li>・ 浮世絵の旅情、刀剣の輝き（9月3日から開催） 歌川広重の浮世絵や、村正の刀剣などを展示する予定である。</li> </ul> <p><b>【図書館長】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来館者数等について 7月の来館者数は13,194名、貸出数は2万4,</li> </ul>

		<p>575冊であった。【スポーツ推進課長補佐】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症対策について 22日から31日まで、基本的感染防止対策の徹底の啓発のため、各小中学校の体育館・武道場・グラウンドの巡回パトロールを実施している。</li> </ul> <p>【事務局長】 特になし。</p>
	議長	委員の発言を求める。(各委員から発言なし。) 発言がないので日程第4 各課の事業進捗状況の説明を終える旨述べる。
日程第5	議長	報第14号を議題とし、秘密会で行う旨述べる。(以下日程第5から第8までは秘密会)
日程第6	議長	議第47号を議題とする旨述べる。
日程第7	議長	議第48号を議題とする旨述べる。
日程第8	議長	議第49号を議題とする旨述べる。
閉会	議長	秘密会を解く。 以上で本日の議事日程は全て終了したので、令和4年8月羽島市教育委員会定例会の閉会を宣言する。

午後3時30分 閉会

上記会議の概要を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和4年8月25日

教育長 森 嘉 長

委員 今井田 裕 子